

Contents



刊行にあたって — 3

プロローグ — 6

症例 1

Ⅲ級叢生 上顎左右第二小臼歯、下顎左右第一小臼歯抜歯
JETsystemが生まれたわけ—目的は1年以内に治すこと— — 8

jiyugaoka@の1 レベリングは本当に重要か? — 21

jiyugaoka@の2 歯科医としての姿勢 — 22

症例 2

I級叢生 上下左右第一小臼歯抜歯 — 23

jiyugaoka@の3 矯正治療もMIの時代／矯正治療における三大不安とは — 35

jiyugaoka@の4 口腔内カメラ — 36

症例 3

Ⅱ級1類 上顎左右第一小臼歯抜歯
1年以内で治療を終えることができるシステムがほぼ確立してきた頃の症例 — 37

jiyugaoka@の5 スタンダードエッジワイズとストレートワイヤーアプライアンス (SWA)／
SWAの進化系? パッシブセルフライゲーションシステム — 49

症例 4

I級叢生 上顎左右第一小臼歯抜歯 — 51

jiyugaoka@の6 歯槽骨の改造を歯の移動に利用する／抜歯のタイミング／治療のインター
バル／ゼロステップメソッド — 63

症例 5

Ⅲ級叢生 非抜歯 — 65

jiyugaoka@の7 奇跡のリング／矯正力による痛み／臨床での至適矯正力とは? — 77

症例 6

I 級開咬 上下左右第一小臼歯抜歯 — 79

jiyugaoka@の8 初診相談時のポイント／治療方針の立案 — 91

jiyugaoka@の9 ブラケット選択のポイント — 92

症例 7

II 級 2 類 過蓋咬合 上顎左右第一小臼歯抜歯 — 93

jiyugaoka@の10 超弾性型TiNiワイヤー／超弾性型TiNiコイルスプリング／矯正用インプラント — 103

症例 8

III 級 外科矯正 上顎左右第一小臼歯抜歯 — 105

jiyugaoka@の11 外科矯正 — 118

症例 9

I 級叢生 上下左右第一小臼歯抜歯 — 119

jiyugaoka@の12 保定／JETsystemの弱点 — 128

症例 10

II 級 1 類 上顎右側第一小臼歯、左側第二小臼歯抜歯
ブライダル矯正—患者さんのニーズに合わせた矯正治療— — 129

おわりに — 143